

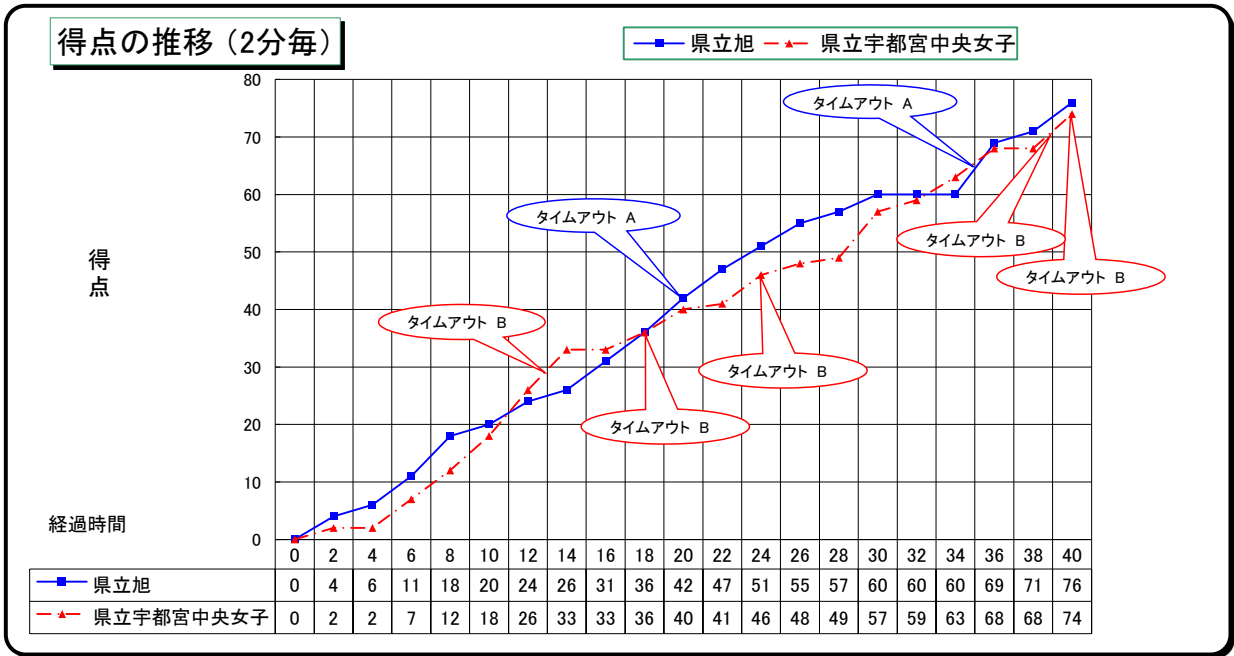
平成23年度 第22回 関東高等学校バスケットボール新人大会
【女子】＜1回戦＞

平成24年 2月11日(土)	ひたちなか市総合運動公園総合体育館	大会1日目	Dコート	第3試合 12:00～
＜チームA＞ 県立旭 神奈川		76 $\left\{ \begin{array}{l} 20 \text{ 1Q } 18 \\ 22 \text{ 2Q } 22 \\ 18 \text{ 3Q } 17 \\ 16 \text{ 4Q } 17 \end{array} \right\}$ 74		＜チームB＞ 県立宇都宮中央女子 栃木
主審: 野口 浩正(本)		副審: 荒井 秀行(茨)		

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	上田 麻未	28	3	7	5	2
○	5	小針 静良	2		1		4
◎	6	蛭間 友香	6		3		3
○	7	大内 彩歌	6	1	1	1	1
○	8	木内 美樹	3		1	1	
	9	中神なぎさ					
◎	10	北村野々花	15	2	4	1	2
	11	坂上 祐加					
	12	遠山 葵子					
○	13	和田奈菜子					
◎	14	坂本ココ麻世	8		4		3
◎	15	川越 葵	8		4		4
	16	下山 風香					
	17	内村 優花					
○	18	稲葉 絵里					
コーチ 講武 達雄							
合計			76	6	25	8	19

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	大谷津詩歩	17		6	5	4
◎	5	岡 明日香	9		3	3	4
◎	6	百瀬 優	19	4	3	1	4
◎	7	瀬尾 琴之	16		7	2	2
○	8	皆川 智里					
	9	薄井 麻鈴					
	10	藤平 早織					
○	11	大橋瑛利佳	2			2	1
◎	12	五十嵐晴花	11		5	1	2
	13	西原沙瑛華					
	14	森島 景子					
	15	伊澤 智香					
	16	山田あかね					
	17	常盤 礼香					
	18	中田 千夏					
コーチ 福田 和男							
合計			74	4	24	14	17

◎:スターター / ○:出場 / 3P:3点シュート(本数) / 2P:2点シュート(本数) / FT:フリースロー(本数) / Foul:パーソナルファウル



戦 評	記入者: 坂木 玄洋
第1P、県立旭(以下旭)はオールコートマンツーマン、県立宇都宮中央女子(以下宇都宮中央)はハーフコートマンツーマンのディフェンスで序盤からお互いに激しいディフェンスを仕掛ける。旭は⑭坂本の1対1と⑩北村の3p(シュート)で得点を伸ばす。宇都宮中央はエイトクロスのオフェンスから④大谷津と⑦瀬尾がオールラウンドに1対1を仕掛ける。20-18で旭リード第1P終了。 第2P、旭が引き続きオールコートでボールにプレッシャーをかける。宇都宮中央は④大谷津と⑦瀬尾の1対1から逆転に成功しリードを広げにかかる。しかし旭も④上田と⑩北村の3p(シュート)で再び追い上げ、残り1分で再び同点。旭は残り35秒タイムアウト後のエンドプレイを⑥蛭間がねじ込み逆転。42-40旭リードで第2P終了。 第3P、追い上げた宇都宮中央だが、得点が伸びず徐々に点差が広がる。残り2分57-49の旭8点リードになるが、宇都宮中央も⑩五十嵐のミドルシュートや⑤岡の1対1などで必死に追い上げ、60-57の3点差で第3P終了。 第4P、開始後すぐに宇都宮中央が60-59と1点差に詰め寄る。その後は激しいディフェンスでお互いに無得点の時間が続く。残り6分宇都宮中央は⑩五十嵐のミドルシュートで逆転した後、勢いそのままに60-65とついにリードする。しかし、ここから旭④上田が活躍を見せる。残り4分バスケットカウントで3点差まで詰め寄せると、残り2分に再びバスケットカウントで69-68と逆転に成功。その後もフリースローなどで75-70の5点差とする。粘る宇都宮中央は残り10秒で④大谷津がバスケットカウントを決めて76-74の2点差、さらにフリースロー1本を残す。外したボールを宇都宮中央が掴みゴール下シュートとなったが、旭が許さずブロックショット。この瞬間、旭が76-74で勝利を手にした。両チームの激しいディフェンスを応援団が盛り上げて、非常に見応えのある試合であった。	